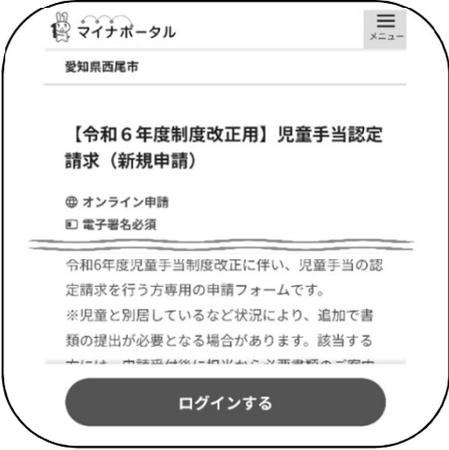


# オンライン申請の手順

※下記見本はAndroidの画面です。機種によって画面構成等が異なる可能性があります。基本的には画面上の指示に従って進めてください。

①通知文に記載の二次元バーコードを読み取る  
※マイナポータルアプリがインストールされていない場合は、通知文に記載した二次元バーコードからアプリをインストールしてください。

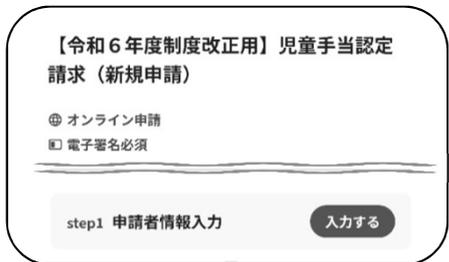
②「ログインする」を押下し、画面に従ってログインする（4桁の数字の暗証番号【利用者証明用電子証明書暗証番号】を使用します）  
※すでにログインされている場合は本画面の表示がない場合がありますので次の手順へ進んでください。



③ログイン後、概要・手続き等が表示されるため、確認後「申請する」を押下



④申請者情報入力の「入力する」を押下

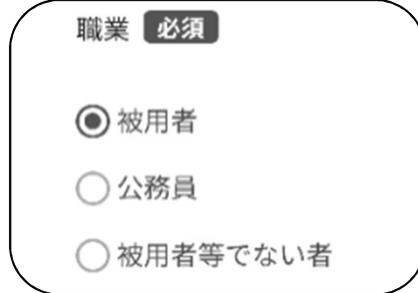


⑤マイナンバーカードで自動入力を押下しカード情報を読み取る（4桁の数字の暗証番号【券面事項入力補助用暗証番号】を使用します）



⑥マイナンバーカードから自動入力された箇所以外を入力してください。電話番号は日中繋がりやすい電話番号で入力し、固定電話の場合は市外局番から入力してください。

⑦請求者情報を入力  
【職業】保険証が、  
・社会保険…被用者  
・国民健康保険、  
社会保険の被扶養者の方…被用者等でない者



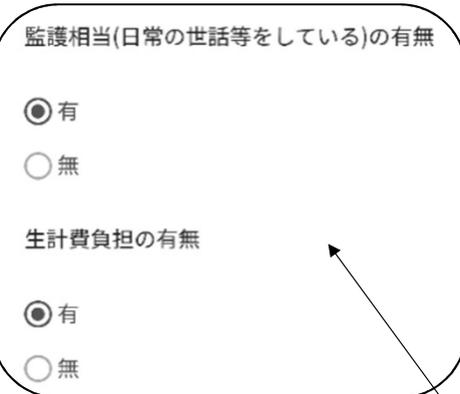
【1月1日時点の住所】  
現住所と異なる場合は、1月1日時点の住所（都道府県名及び市区町村名）を入力

⑧配偶者情報を入力  
【住所】  
請求者と異なる場合は住所を入力（番地まで）

【1月1日時点の住所】、【職業】  
⑦請求者情報と同じ手順で入力  
【勤務先】  
配偶者が公務員の場合は勤務先を入力

⑨児童の兄弟の数を入力  
平成14年（2002年）4月2日～平成18年（2006年）4月1日  
生まれの兄・姉の人数を入力  
※一度で3人までしか申請できませんので、対象の兄弟が4人以上の場合は、4人目以降を追加で申請してください。

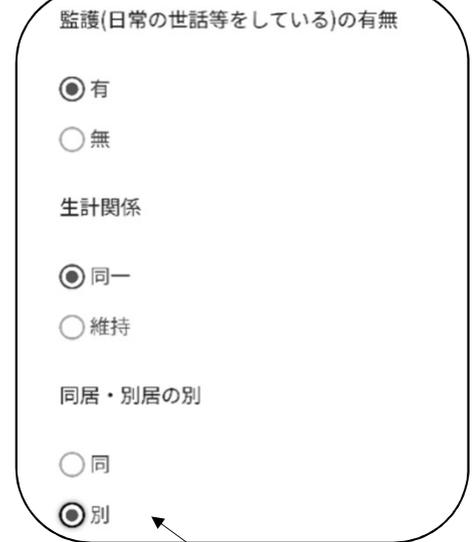
⑩⑨で挙げた児童の兄弟の情報を入力  
【監護相当の有無】  
日常の世話をしている場合は「有」、そうでなければ「無」を選択  
【生計費負担の有無】  
学費、家賃、食費や生活費等の一部を親が負担している場合は「有」、そうでなければ「無」を選択



※監護相当の有無及び生計費負担の有無がどちらも「有」で、兄弟と18歳までの児童を合計すると子どもが3人以上になる場合は「監護相当・生計費の負担についての確認書」が必要となります。

⑪児童の数を入力  
平成18年（2006年）4月2日以降生まれの児童の人数を入力  
※一度で5人までしか申請できませんので、18歳までの児童が6人以上の場合は、6人目以降を追加で申請してください。

⑫⑪で挙げた児童の情報を入力  
【監護の有無】  
日常の世話をしている場合は「有」、そうでなければ「無」を選択  
【生計関係】  
父母が児童を養育している場合は「同一」、  
父母以外が養育している場合は「維持」を選択



【同居・別居の別】  
別居の場合は児童の住所を入力してください。  
※別途「別居監護申立書」の提出が必要となりますので、後日担当より書類提出のご案内をします。

【海外留学をしている場合の出国年月】  
児童が海外留学をしながら住民票が日本にない場合は出国年月を入力  
※別途「海外留学に関する申立書」等が必要となりますので、後日担当より書類提出のご案内をします。

⑬支払希望金融機関を入力する（請求者名義の口座に限る）  
【口座名義人】  
通帳やキャッシュカードに記載されているとおりに入力してください。

⑭入力内容を確認し、訂正がなければ次へ

⑮添付書類登録  
【請求者の通帳またはキャッシュカードの写し】  
「ファイルを追加」を選択すると、カメラアプリが選択できるので、カメラで撮影し添付（あらかじめ撮影・保存したファイルを選択し添付しても可）  
・通帳の場合…表紙をめくった最初の見開きページを添付  
・キャッシュカードの場合…口座番号・口座名義人が確認できるように添付  
【請求者の健康保険証の写し】  
児童が3歳未満の場合のみ添付。添付方法は同じ。

【監護相当・生計費の負担についての確認書】  
住民票情報より、該当する可能性のある方にはあらかじめ書類を同封していますので、書類を記入し、記入済みの確認書をカメラで撮影し添付してください。  
書類は子育て支援課または市ホームページからダウンロードできます。

⑯電子署名して申請  
（半角の6文字から16文字の英数字が混在した暗証番号【署名用電子証明書暗証番号】を使用します）